

ぼらんていあ



ニュース 平成28年 10月号

発行：社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 文京ボランティア・市民活動センター
〒113-0033 文京区本郷 4-15-14 文京区民センター 4階・地下1階(フミコム)
TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966
開所日 月～土曜日(祝日・年末年始を除く) 開所時間 9:00～17:00
Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp ホームページ <http://www.bunsyakyo.or.jp>

～今までつながっていなかった方がつながる"きっかけづくりの場"～

10月もフミコムCafe!



初の地域コミュニティと大学コミュニティを融合したサッカークラブ「LB-BRB」の福田監督をゲストにお招きし、10月のフミコムCafeは「地域×スポーツの持つ力」をテーマに実施します!

日時：10月19日(水)午後7時～

会場：フミコム(文京ボランティア・市民活動センター) 活動室C

文京区本郷4-15-14 文京区民センター地下1階

費用：無料



🍁 詳細は 🍁
7ページをご覧ください

- [目次] P.2 やるぞ! 掲示板
P.3 今月の TOPICS
P.4～5 ボランティア募集・イベント情報
P.6～7 フミコムのページ
P.8 社協からのお知らせ



ボランティアの力を活かしませんか？

文京ボランティア・市民活動センター

TEL：3812-3114 FAX：5800-2966



※連絡先が当センター以外は、直接お問い合わせください。

NEW

障害のある方へのパソコンサポートを行っています

「インターネットってどうやるの？」
「メールをしてみたい」
「マウスがうまく使えない！」
などの相談や、パソコンの操作方法、機器の設置等、障害のある方に気軽に利用していただけるようなサポート活動を行っています。

定例会場で実施する「定例サポート」と、ご自宅に伺ってサポートする「訪問サポート」があります。

詳細についてはお問合せください。

(文京パソボラン)

E-mail:

bunokyopasovo@googlegroups.com

点字と触図で、お店のメニューや店内見取り図を作ります！

目が不自由で点字の情報を読むお客さまのために、お飲み物やお食事のメニュー、テーブル・イス・トイレの位置などを触図(触ってわかる図)で表す店内見取り図を作りますか？

詳細はサークル・六点会のホームページをご覧ください。

<http://6tenkai.com/>

(サークル・六点会)

メール:

tenji610@6tenkai.sakura.ne.jp

電話:当センター

あなたのサロンに伺います！ 落語ボランティア

東京、埼玉の「ふれあい・いきいきサロン」「敬老会」を中心に趣味を活かした落語ボランティアをしております。

■ 演目

認知症問題をテーマにした創作落語や古典落語をやっております。落語一席15分～20分です。

■ ご用意いただきたいもの
座布団、CDプレイヤー、高座になるような台、1台分の駐車場

お問合せ:石倉さんゆうていえいゆう(参遊亭英遊)

mail:ishikura99@gmail.com

TEL:050-3634-0101

留守電にメッセージをお願いいたします

ホームページ:<http://rakugo-volunteer.jimdo.com>

新聞・本・手紙などを 目の前で直接お読みします

最近細かい字が見えづらくなってきた方や視覚障害者の方に、朗読ボランティアが目の前で読みます。

施設や個人宅にお伺いしますので、まずはボランティアセンターまでお声がけください。

(対面朗読ボランティア)

連絡先:当センター

おかめ・ひょっこ踊り

聴覚障害者と耳の聞こえる人が参加し、おかめ・ひょっこ踊りを施設等に訪問して発表しています。

☆メンバーも募集しています。

(おかめ・ひょっここの会「文福」)

連絡先:当センター



特技を活かしたい！と考えている方、「ボランティアやるぞ！掲示板」に記事を載せてみませんか？ 掲載を希望される方、また現在掲載されている内容に変更点がある方、掲載中止を希望される方は、当センターまでご連絡ください。



藤田観光グループ〔ノーマライゼーション研修〕で、 疑似体験研修（高齢者体験・視覚障害者体験）のサポートをしました。

障害のある人もない人も、互いに支え合い、地域で生き生きと明るく豊かに暮らしていける社会を目指すというのが「ノーマライゼーション」の考え方です。藤田観光グループでは、毎年〔ノーマライゼーション研修〕を行っています。

今年も9月16日（金）にホテル椿山荘東京 ボールルームで実施されました。

当日のスケジュールは、午前の部「技能コンクール手話部門本選」、「障害者差別解消法セミナー」、昼食休憩後、午後の部「介助犬研修～介助犬同伴のゲストの接客について～」、「疑似体験研修」と続けました。



「疑似体験研修」では、妊婦体験、高齢者体験、視覚障害者体験が行われ、社会福祉協議会は、福祉学習サポーターの皆さんと高齢者体験と視覚障害者体験を担当しました。

高齢者疑似体験セットを装着して高齢者の感覚を体験したり、アイマスクを着けての視覚障害者体験とガイドヘルプの体験を行いました。

普段お客様に接する時と同じような丁寧な対応と、真剣に取り組んでいる社員の皆さんの表情がとても印象的でした。

この体験を通じて、ひとりでも多くの方が、障害に対する理解を深め、地域でも「何かお手伝いしましょうか？」と声をかけるきっかけ作りになれば嬉しいです。

藤田観光グループの研修で「福祉学習サポーター」の齋藤さん、佐竹さんが 福祉学習サポーターデビューしました！お二人に感想を伺ってみました。

福祉学習サポーターの説明会と一緒に参加した友人から「説明会で体験しただけでサポートに入って大丈夫？」と心配されましたが、実際にサポートをする中で知ることもあり、勉強になりました。楽しかったです。



齋藤さん 佐竹さん

初めてのサポートでしたが、自然に入ることができ良かったです。また、自分の担当していることが役に立っていると実感できました。サポートをする中で、自分も学ぶことができ、これからの学生生活に活かしていきたいと思えます。

社会福祉協議会では、引き続き福祉学習のお手伝いをしてくださるサポーターを募集しています。学習会に出席を希望される方は事前にご連絡ください。

次回の学習会は10月5日（水）午後2時～4時です。

お問合せ・申込み：文京ボランティア・市民活動センター

TEL : 3812-3114

E-mail: vorasen@bunsyakyō.or.jp

ボランティア募集・イベント情報

文京ボランティア・市民活動センター
TEL: 3812-3114
FAX: 5800-2966
Mail: vorasen@bunsyakyo.or.jp

ボランティア活動についての疑問や、やってみたいなど当センターへお気軽にご相談ください。

全国梅酒まつり in 東京 湯島天神 ボランティアスタッフ募集

一般社団法人 梅酒研究会

昨年秋、満員御礼となった「全国梅酒まつり in 東京」を今年も開催！日本全国の酒蔵がつくった150種以上の「梅酒」を飲み比べできるこのイベントは、多くの梅酒ファンが集まり大盛況となります。今年もイベント当日、ボランティア活動できる仲間を大募集しております!!ぜひ奮ってご参加ください。

◆日時:

- A:10月6日(木) 前日 午前10時~午後5時
- B:10月7日(金) 1日目 午前10時~午後8時
- C:10月8日(土) 2日目 午前10時~午後8時
- D:10月9日(日) 3日目 午前10時~午後8時
- E:10月10日(月・祝) 4日目 午前10時~午後8時

(食事(昼)・途中2時間程度休憩有り)

※1日でも構いませんし、5日間通しでも構いません。

◆会場:湯島天神(湯島3-30-1)

◆内容:チケットの販売・梅酒提供・販売 会場整理・誘導など

◆申込み資格:指定の時間に活動が可能な方

◆申込締切:10月3日(月)まで (満員になり次第締切り予定)

◆応募方法:

以下のメールに①から⑦の情報をお送りください。①お名前(フルネーム)②生年月日③職業④住所⑤電話番号(携帯)⑥メールアドレス(下記mailとGmailの受取り設定をすること)⑦ボランティア希望日(Aは午前10時~午後5時のみ、BからEは午前10時~午後8時 or 午前10時~午後4時 or 午後4時~午後8時を記入)

E-mail: info@umeshu-sg.jp

◆問合せ先:一般社団法人 梅酒研究会 (新宿区揚場町2-27 MIT 飯田橋ビル3階)

Tel: 6228-1183

FAX: 020-4664-3012

E-mail: info@umeshu-sg.jp

※お弁当・ドリンク・謝礼金などの支給がありますが活動時間により条件が異なりますので各自ご確認ください。

お祭りのボランティア募集

文京総合福祉センター

第2回文京総合福祉センター祭りを実施します。各種イベント、ワークショップ・模擬店を開きますのでお手伝いをしてくださるボランティアを募集します。

◆日時:11月12日(土)・13日(日) 午前9時~午後5時位(予定) ご希望の日にちをお知らせください。

◆場所:文京総合福祉センター (小日向2-16-15)

◆締切:10月15日(土)

◆申込み・問合せ:リアン文京(担当:安部)

Tel: 5490-2822

FAX: 5940-2823

一緒に病院づくりませんか!

日本医科大学附属病院

日本医科大学附属病院では、平成26年8月に新病院(前期)がオープンしています。

新病院では患者さんに、より安心して受診していただくため、ボランティアを大募集することにしました。皆さんの力をお借りし、新しい医療の在り方に挑戦します。

健康でボランティア活動に意欲のある方、ご応募お待ちしております。

◆活動内容:

1. 病院内の案内
2. 診療申込書の書き方の説明
3. 身体の不自由な方に対する必要時の移動の介助
4. 自動再来受付機の操作案内 など

◆活動場所:日本医科大学付属病院 (千駄木1-1-5)

◆活動日時:

月曜日~土曜日(創立記念日、年末年始除く)
午前8時30分~午後3時の間

※週に1回以上、一日2時間以上でき、健康で明るい方を希望。

◆活動中の服装:貸与するエプロンを着用し、 ネームプレートを付ける。

◆問合せ先:日本医科大学付属病院庶務課 Tel: 5814-6417(直通)





第1回健康まちづくりフェスタ in 文京 市民科学研究室

「まちの“元気”が人々を健康にする」—新しいタイプの「まち歩き」、そしてコミュニティヘルスの最新の成果を取り込んだ「食」や「運動」のワークショップをとおして、まちの魅力を再発し地域のつながりを強める、新機軸のイベントです。ぜひご体験ください。

- ◆日時：10月29日（土）
 - ①まち歩き（+ワークショップ）
午後1時～5時
 - ②ポールウォーキング体験会
午後1時～2時半、午後3時～4時半の2回
- ◆会場：①まち歩き組「アカデミー湯島」
②ポールウォーキング組「目白台公園」
- ◆定員：①まち歩き組 30名まで
②ポールウォーキング組 各回20名まで（いずれも申し込み順）
- ◆会費：無料（事前申し込みが必須です）
- ◆申し込み方法：「市民科学研究室」ホームページ「フェスタ登録」バナーの受付欄よりお申込みください。
- ◆お問い合わせ：市民科学研究室
Tel: 5834-8328
E-mail: renraku@shiminkagaku.org

リフレッシュメイク！

心や外傷に悩みをお持ちの方、メイクの力を使ってみませんか？しみやあざ、外傷でお悩みの方は、隠すメイクができます。また心の悩みで引きこもりがちの方は、眉を整えたり、口紅やチークを使った明るいメイクで気分が変わるかもしれません。

メイクの力をぜひ感じてみてください☆

- ◆日時：10月6日（木）午後1時30分～
- ◆場所：当センター活動室
- ◆費用：1回500円程度（化粧品代等の実費分）
- ◆問合せ：当センターTel 3812-3114
- ◆ホームページ
<http://sites.google.com/site/refreshmaketomoko>

「ぼらんていあニュース」の印刷・封入日程

<日時>

印刷：10月24日（月）午後1時30分～

封入：10月25日（火）午後1時30分～

<場所> 当センター

～ファミリー・サポート・センター 提供会員講習会～

お子様が好きな方、子育て世帯を応援して下さる方、有償ボランティア活動を始めてみませんか？

地域の方が提供会員となり、依頼会員（子育てのサポートが欲しい保護者の方）のお子様の援助を行う、会員制の相互援助活動です。活動内容は、保育園・幼稚園、学童保育からの送迎や預かり、習い事への送迎など、直接お子様と関わるものとなります。

今回の講座は、提供会員の登録にあたり、援助に必要な知識や会員の心得などを知っていただくための研修となり、受講いただいた方に提供会員としての活動をお願いしております。

◆日時：11月24日（木）午前10時～午後4時 子どもの発達と保育の講座

11月25日（金）午前9時～12時 応急処置の講座

※両日の出席をお願いしております。

◆会場：1日目 区民センター4F

2日目 本郷消防署

◆費用：無料

◆申込方法：事前に電話でお申込みください。

Tel: 3812-3043

E-mail: family@bunshyakyō.or.jp

お待ちしております。



■フミコムパートナーの活躍紹介 Vol. 1

「さきちゃんち」一周年記念のイベントで活躍する2人のパートナー、八木晶子(やぎしょうこ)さんと武長信亮(たけながのぶあき)さんを紹介します。フミコムパートナーは、フミコムのイベントの企画や実施・運営の協働、フミコムの認知度向上のサポートをしてくださる区内の活動者さんたちです。このコーナーでは、フミコムパートナーが地域で活躍する姿を特集していきます。

八木晶子さん

「さきちゃんち」運営委員会代表。『子どもたちには、友だちの家に遊びに行く感覚で来てほしい。子どもを中心として、いろんな地域の人が関わる場、つながる場になれば』という想いで始めました。これまで周りにいろいろと助けてもらったことを、地域活動、生涯学習、夢を応援すること、を通して恩返ししたいとさまざまな活動をしています。

「さきちゃんち」Facebook <https://www.facebook.com/sakichanchi/>



←八木さんのプレゼンをサポートする武長さんのBGM演奏

↑「さきちゃんち一周年記念」の想いを語る八木さん

武長信亮さん

弁護士であり、社会福祉士。生まれたときからずっと文京区在住。中学生頃から始めたシンセサイザーの腕前はプロ並み(?)。十数年ぶりに人前での演奏でした。

→ 中学生時代にご自身がプログラミングした音をバックに生演奏。約20年越しの(いわば)「音による多世代交流」を表現。



お二人が初めて会ったのは「フミコムパートナー会議」でした。名刺交換の際「僕にできることがあったら何でもやりますよ」という武長さんのご挨拶の言葉に、八木さんが一周年記念イベントの日程を提案したそうです。早速武長さんが「さきちゃんち」を訪問し、置いてある電子ピアノをさりげなく弾いたところ、その音色を聞いた「さきちゃんち」の運営委員も「武長さんにぜひ演奏してもらいましょう！」とオープニング演奏の依頼をしました。

武長さんはまさか本当に一周年記念イベントで演奏することになるとは思っていなかったとのこと。一方「私はいつでも本気ですから！」と八木さん。武長さんは「自然につながって地域の総力が向上するのがうれしい。キーボードでいろんな音を重ねる演奏のように、世代・立場を超えて友達が増えるのが楽しいんです！」とおっしゃっていました。

フミコムcafeは、様々なテーマの話をききながら「今までつながっていなかった方がつながる“キッカケづくりの場”」です。第5回は「楽しんで知る企業・学生の活動」をテーマに開催しました。学生がいかに地域や企業と関わるための、最初のキッカケが大切というお話が出ていました。

参加者同士の交流に加え、パイオニアさんの体感音響システムの体験もあり、「時間が足りない!」というぐらい大成功でした。

東洋大学のフィールドワークの学生をはじめ大学生の参加も多かったため、学生と企業やNPO団体の方がフラットに話ができる機会があったのが良かったという声もありました。



○畠山 亮さん (左)

東洋大学 社会学部 社会福祉学科 4年生
こまじいのうち ボランティアコーディネーター

○鈴木 翔さん (右)

パイオニア株式会社
法務・リスク管理部 CSR・環境推進室

10月開催の講座

すべて参加費無料

- 1 活動資金調達についての専門相談 10月11日(火) 午後2時～5時
相談者:久津摩 和弘 氏(日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET理事長)
定員:3団体(申し込み多数の場合は抽選)
締め切り:10月4日(火)
- 2 ファンドレイジング入門講座 10月11日(火) 午後6時30分～8時30分
活動団体の資金調達についての入門講座
講師:久津摩 和弘 氏(日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET理事長)
定員:15名
締め切り:10月8日(土)
- 3 第7回 フミコムcafe 10月19日(水) 午後7時～8時30分
「地域×スポーツの持つ力」
費用:無料

※会場はすべて フミコム(問い合わせ:03-3812-3044)
詳細は、HPやフェイスブックをご覧ください。



文京ボランティア・市民活動まつり 2016

新しいつながりを「みんな」でつくる

実施日時 11月19日(土)
10時～15時
会場 文京区民センター



ボランティア団体、NPO、企業、学校、学生、地域のみなさんが一堂に集まる、文京区民センター全館まるごと使って開催する一大イベント。

日頃の活動紹介、発表、ゲームやバザーなどを楽しみながら、遊びながら、つながりを体感できるお祭りです。

親子連れ大歓迎!

お気軽に遊びに来てくださいね!!



まつりを盛り上げる
ボランティア・スタッフ
大募集中です

募集期間：

10月21日(金)まで

★ボランティアスタッフ向け説明会：

11月11日(金) 19時から21時

@文京区民センター

★前日準備、当日のどちらか
両日の参加でも大丈夫です。

★お問い合わせ

03-3812-3044 (フミコム)

fumikommu@bunsyakyo.or.jp

申込・問合せ

市民活動支援係 (文京ボランティア・市民活動センター)
TEL : 3812-3114 FAX : 5800-2966
URL : <http://www.bunsyakyo.or.jp>
Mail : vorasen@bunsyakyo.or.jp